

キャリア・コンサルティング技能士会 関西支部第1回集会 記録

記録作成者：橋本俊作・田崎慎子・辻彰彦・志賀尚哉

“キャリア・コンサルティング技能士会 関西支部第1回集会”

【プログラム】

- テーマ 「キャリア・コンサルティング活動で何を実現するか？」
- 期 日 2010年1月24日（日）
- 会 場 JR京都駅西側「キャンパスプラザ京都」6F 京都学園大学サテライト教室
- 時 間 13:30～16:30（受付：13:00～）
- 対 象 第1部 キャリア・コンサルティング技能士会登録者（登録手続中の方を含みます）
- 参加費 無料
- <第1部： 13:00～13:30 受付>
- 13:30 開会 ご挨拶
- 13:45 テーマに基づくグループディスカッション
- 14:30 休憩
- 14:45 各グループの発表
- 15:15 グループディスカッション「これからの1年で何をするか」
- 15:45 各グループの発表
- 16:15 まとめ
- 16:30 閉会

【記録】

第一部 ゲスト キャリア・コンサルティング技能士会 事務局長 大関義勝

13:30 開会の挨拶・・・橋本俊作、橋本俊作から幹事（田崎、辻、志賀）紹介
ゲストスピーチ・・・大関義勝

『キャリア・コンサルティング技能検定の現状とキャリア・コンサルティング技能士会の
今後の方向性と期待について』

13:55～ グループディスカッション 5グループに分かれて実施

◎「キャリア・コンサルティング技能士会で何を実現するか？」のテーマの話し合い

14:55～15:05 休憩

15:05～ グループ発表

◎各グループ発表のまとめ・発言要旨

<キャリア・コンサルティングとは何か？>

「未来を創る仕事」＝次世代を育成していく仕事、節目にかかわる仕事、イメージが実現するので、
それを支援

<目的>

- 1 ひとりひとりが生き生きとした人生を送る・世のため人のためにサポートができるプロ集団になる
- 2 専門資格となる
- 3 プロに適したサービスの対価を得る

<活動>

1 キャリア・コンサルティング技能士の認知度を上げる

(1) スキル向上のためにも他団体の枠をはずした情報共有による勉強会への参加（質の向上）

キャリア・コンサルティングの仕事を限定せずに、キャリア全体をとした支援ができるような視点を
を得る

①仕事の情報交換をすることによるプロ意識の確立

②スキルアップすることによりプロとしての仕事をするにより認知度を上げる

2 広報活動の展開

(1) キャリア教育における活動の場の開拓

(2) 社会認知の大切さとひとりひとりの活動の大切さ

(3) 2級の意味の社会的理解へ

3 ネットワークづくり…連携の必要性

キャリア・コンサルティング者が保有する分析力にネットワークで連携をとり、政策提言まで行える
ように

4 処遇の確立

5 協会の役割

内部だけでお金を貯めていくしくみではなく、実社会でどのように役立つかの社会的貢献を実施する

6 検討 何のために働くか・貧困の連鎖・自律等の課題のについて

7 マーケティング・ミックスによる4Pの考えの導入

プロダクト われわれ自身が提供する本質的なサービスとは

プレイス われわれ自身が活動すべき（できる）場所 ネットワーク体制の構築

プライス われわれ自身の価値、（サービスの）価格を高める

プロモーション われわれ自身の認知度をアップさせる施策

ビジネスモデルを作り、かつビジネスチャンスをつくる（明確な差別化の実現）

15：30～16：00 「これからの1年で何をするか？」 同グループでグループディスカッション

16：00～16：35 グループ発表

◎各グループ発表のまとめ・発言要旨

<これからの1年で何をするか>

1 技能士、技能士会の認知度アップのために

(1) ハローワーク主催のマッチングフェア等に就労相談コーナーを技能士派遣

(2) 技能士の窓の積極的活用

(3) 中小企業（経営協会等）へのアピール

(4) 技能士の供給力を高めるために人員体制を整える

(5) 行政へのアプローチ

2 技能士個人として

(1) 生き生き集団の一人になれるように

(2) ブランド力強化が図れるように

(3) 質の向上

3 グループ化・・・関西支部でのワーキンググループ立ち上げ

テーマごとでグループを持てるように模索、分科会（意見交換の場）の設置を検討する、関西支部と
他の支部との連携も視野に入れる

- 4 ネットワーク化・・・作った後の目的が大切、勉強情報の共有化
- 5 組織化 プロモーション、関西支部の組織化
- 6 4Pの達成 ブランドデザインを考える
- 7 仕事の実施 有償・無償を問わず
- 8 技能士会として

技能士会参加（登録）者を増やすための工夫、民間団体との違いを意識した技能士会組織の検討、全国の技能士会と連携しての活動、関西支部としての独自の活動

- 9 営業力強化

打ち上げ花火を上げる必要性…繰り返す工夫

16：35～17：10 本日の総括

<今後の技能士会関西支部開催について>

- 1 「誰が何をどのように、具体的に行動すること」が大切

「この1年間で何らかの成果を出す」

・・・ 1～2カ月後に再度、第2回目の関西支部集会を開催することが提案された。

- 2 関西支部としての役員を、支部長を含め正式に決定してはどうか、ということが提案された。

- 3 本部・全国支部との連携を図りながらすすめるため、まずは関西支部としての意見交換の場を継続して開催することが確認された。

- 4 本日の記録（議事録）の公開については、本部に依頼し、タイトル部分だけは一般公開（トップページに掲載）とし、詳細の内容は技能士会登録メンバーだけが見られるように掲載することが確認された。

17：10 閉会の挨拶

<第2部； 17：15～17：30 受付>

17：30～19：30 懇親会・名刺交換交流会

ゲスト：大関義勝氏、三川俊樹氏、古今堂靖氏

以 上